

県都の発展と市民生活の向上へ 那覇市長と各種要請



那覇市では、災害に強く、安全で安心できるまちづくりを目指すとともに観光や国際物流など、多様な産業の持続的発展を後押しし、沖縄の地理的優位性を活かし、日本経済をけん引する可能性を発揮するため、木原官房長官や関係各省に要請を行いました。

- ◆ 那覇港の発展と那覇港湾施設返還を見据えた跡地利用計画の支援
- ◆ 交通渋滞緩和と交通環境向上へ小禄道路や那覇北道路などの早期完成
- ◆ 市町村で対応困難な自然災害への国の対応と国土強靱化の推進
- ◆ 首里城正殿の復元整備を着実に進め、北殿・南殿等の復元推進
- ◆ 沖縄総合事務局の人員増強など体制強化で社会基盤整備の確実な推進

「強い経済」を実現する総合経済対策

ガソリン価格25.1円引下げ
(暫定税率分)

ガソリン暫定税率を12月31日で撤廃する
軽油は暫定税率**17.1円**を**4月1日**に撤廃
沖縄県の復帰特別措置法による
揮発油税**13.8%減額**を死守

※原油価格の動向で価格は変動します

電気ガス料金の値引き

電気ガス合計で3か月で7,000円程度の値引き

子育て応援手当

0歳から高校3年生まで1人当たり2万円支給
所得制限なし・できるだけ早く支給する

賃上げ環境の整備

現状

●春季労使交渉は、**賃上げ率が2年連続で5%台**で、約30年ぶりの高水準

主な取組

●賃上げに向けた中小企業等の稼ぐ力の強化

●医療・介護等支援パッケージ

●価格転嫁・取引適正化の推進

会社

●プッシュ型の伴走支援の強化

●重点支援地方交付金

●業務改善助成金

賃上げの継続・定着に向けてあらゆる施策を総動員

〒900-0033

沖縄県那覇市久米1-3-1

マリーナヴィスタ久米2階

コクバ幸之助後援会

行

〒900-0033 那覇市久米 2-31-1

マリーナヴィスタ久米 2階

Email: kokuba@konosuke.com (内部資料)

恐縮ですが切手を貼ってご送付ください

〒900-0033 那覇市久米 2-31-1

マリーナヴィスタ久米 2階

Email: kokuba@konosuke.com (内部資料)

〒900-0033 那覇市久米 2-31-1

マリーナヴィスタ久米 2階

Email: kokuba@konosuke.com (内部資料)

衆議院議員 衆議院外務委員長

コクバ

幸之助

2025-2026

迎春号 Vol.26

コクバ幸之助は沖縄の未来を国政で形にしている政治家です



衆議院議員の國場幸之助です。
2025年は、とてもうれしい出来事がありました。
夏の全国高等学校野球選手権において私の母校沖縄尚学高等学校の後輩が全国優勝を果たしてくれました。まさに沖縄の可能性無限大を体現してくれた後輩たちを誇りに思います。
写真にありますように衆議院議員会館の事務所には沖縄尚学高等学校の優勝の号外はもちろんのこと、空手(国際明武館剛柔流空手道連盟 八木先生)のポスター、沖縄県魚のカレンダー、首里城と沖縄色満載となっております。上京の際にはぜひ訪ねて来て下さい。
議員会館事務所では6名のインターン学生が在籍しており、4名が沖縄県出身です。国政の現場で活動を支えていただきながら、熱心に研鑽を重ねています。彼らと話しをすると自分も学生時代に戻ったような新鮮な気持ちになります。
この度、総合経済対策の物価高対応として燃料油の暫定税率廃止、光熱費の料金値引き、子育て応援手当などを実現し、沖縄関連では本島唯一の製糖工場である、ゆがふ製糖の工場建て替え支援について、離島農業振興議員連盟(森山裕会長、西銘恒三郎幹事長、國場幸之助事務局長)の成果として補助率を最大76.6%へ、上限額を30億円へと拡充する方針となり、大きな前進となりました。そのほか、診療所や医療関係者への予算要望、理学療法士の地位向上と報酬のかさ上げ、そして沖縄県の物価高の要因である物流費、特に移入に関するコストを下げるための支援の実施にむけ、引き続き尽力してまいります。

2026年の干支は丙午(ひのえうま)。安岡正篤(やすおか まさひろ)先生は「丙の火と午の馬の勢いが重なり、情熱的でパワフルなエネルギーを持つ」と解説しています。今年はこれまで以上に情熱を持ち、パワフルに活動してまいります。そして戦後80年を経ました。引き続き恒久平和の誓い、平和創造の拠点づくりに邁進してまいります。新たな時代のうねりを確かな飛躍につなげる1年となりますよう、変わらぬご指導をお願い申し上げます。いつも誠にありがとうございます。



衆議院外務委員長として



このたび、衆議院外務委員長を拝命いたしました。沖縄選出議員の就任は初めてであり、地域の声を国政、そして国際社会へと確実に届けていく重い責任を感じております。
衆議院外務委員会は、日本の外交政策や国際関係、条約審査、在外邦人支援、国際協力など、多岐にわたる重要事項を扱う国会の中核的な委員会です。委員長として、政府の外交方針の監督や条約審査の円滑な進行、与野党の調整、国益を確保するための議論の充実に努めています。
沖縄は、日本の安全保障・経済交流・観光振興において国際的要衝であり、地域の課題や可能性を踏まえた視点を国政に反映させることが求められています。私は、沖縄から委員長を務める使命として、平和で安定した国際環境の実現、在外邦人の安全確保、経済連携の促進など、外交課題の解決に誠心誠意取り組んでまいります。

物価高対策・「強い経済」を実現する総合経済対策、首里城正殿令和8年秋再建へ

暮らしを守る

沖縄の防災・減災・国土強靱化の推進に175億円(令和7年度補正予算)

台風・豪雨被害、水道管の破裂による大規模な断水や道路陥没など、暮らしに迫る危機が目当たりとなり、備えの大切さを改めて思い知らされるような被害が実際に起きています。2025年度の沖縄関係補正予算で防災・減災・国土強靱化の推進に175億円を計上し、対策を進めます。

●上下水道管の老朽化対策

国土交通省は定期調査の強化と社会的影響を考慮した新たな指標を導入し、更新・修繕の迅速化を打ち出しました。

●豪雨災害対策

本島北部の7河川などで浚渫工事を実施中。土砂災害や護岸改良も含め、緊急性、必要性の高い事業を加速させます。

●避難場所となる施設の整備

沖縄県内の小中学校体育館の空調設置率は2.9%で全国最下位。災害時の避難場所にもなるからこそ、速やかな整備を要請。

●離島の無電柱化推進

令和8年度沖縄振興予算における離島の無電柱化推進予算を前年の2倍に増額しました。確実な推進に取り組みます。

国土交通副大臣、自民党内閣第一部会長と防災関連を担当し、様々な被災現場を実際に確認してきた経験をこれからも発揮し、防災・減災対策に取り組みます。



家計を守る

物流コスト対策

沖縄県特有の課題である輸送費が余分にかかる分が価格に上乗せされる「物流コスト」への支援を求めています。

●有人国境離島法 ●離島振興法(沖縄県以外の離島に適用)

沖縄県以外の離島に適用される法律には島内に入れる輸送費の支援あり。

●沖縄振興特別措置法

沖縄から県外に送る分への支援はあるが、沖縄県内に入れる輸送費支援策がない。

離島市町村からも強く要望される「移入にかかる輸送費」の支援を検討する兆しが見えてきました。しっかりとかたちにすべく、最後まで取り組みます。



医療を守る

医療従事者の処遇改善と地域医療の維持向上

離島自治体などでは診療所の医師不足が深刻化しており、離島特有の課題である住環境の整備も検討が急務です。また、物価、光熱費、食材費の値上げなどから、県内でも公立民間ともに医療機関の経営が危機的状況に陥っています。地域医療を守るための対策を進めます。

●診療報酬プラス改定へ

物価高対策も踏まえ、報酬改定で経営改善や賃上げを支援します。

●介護・障害福祉分野の処遇改善を目指す

理学療法士など介護・リハビリに関わる障害福祉分野の専門職への賃上げや地位向上のために関係予算の積み増しなどを関連議員連盟の会議で進言しています。



農業を守る

サトウキビは島を守り、島は国土を守る

サトウキビは沖縄の基幹作物であり、離島では農業が主要産業である中、老朽化が進む製糖工場の維持や、農家への支援が重要な課題です。離島農業振興議員連盟を立ち上げ、様々な問題について議論し政策を検討してきた成果が表れました。

●ゆがふ製糖工場建て替え支援を拡充 補助率65%⇒76.7%へ

沖縄本島唯一の製糖工場ゆがふ製糖の工場建て替え事業について、農林水産省は現行の「補助率65%、単年度上限20億円」を沖縄県が財政負担することを条件に「補助率76.7%、単年度上限30億円」に引き上げて支援します。

●サトウキビ交付金 1トン16,860円を死守

近年は豊作により生産量は増加しているものの、資材や人件費高騰などが営農継続に影響しており、生産者への補助額を守りました。

生産者が意欲と希望を持ち、次世代へとつなげる農業政策にこれからも取り組みます。



首里城正殿 令和8年秋完成予定

琉球の建築文化や技術の粋を結集した城郭で1925年に正殿が国宝に指定された首里城。戦争による焼失から平成4年に沖縄復帰記念事業として正殿等が復元され、平成12年に世界遺産に登録されましたが、令和元年10月末の火災により正殿など9棟が焼失してしまいました。自民党はすぐに再建に向けて動き出しました。

首里城再建への歩み

- 令和元年
- 11月
- 焼失直後の現地視察
その惨憺さに言葉を失うも再建への取り組みを決意
- 自民党は首里城再建向け「首里城再建に関する委員会」を設立。コクバは事務局長に就任
- 首里城復元に関する決議を安倍総理に提出
- 12月
- 「首里城再建に関する委員会」で原因究明と再発防止の徹底、再建に向けた人材、資材、財政措置を求める決議文を官房長官に提出
- 令和2年
- 3月
- 首里城再建に関する委員会「首里城の再建に向けた提言」を官房長官に提出
首里城復元のための関係閣僚会議で「首里城正殿等の復元に向けた工程表」が決定

- 令和4年
- 5月
- 岸田総理が首里城を視察
- 11月
- 起工式を迎える
- 令和5年
- 8月
- 岸田総理が首里城視察
観光や伝統工芸関係者と対話
- 9月
- コクバ幸之助
国土交通副大臣就任
- 「再建を通し、沖縄の誇り、尊厳を取り戻したい。マブイ(魂)を込めることが大事だ」とし、「国内外から多くの協力を仰ぎ、感謝の心を込めて復元につなげる。それこそ万国津梁の精神とチャンプルー文化だ」と、再建を支える
- 令和7年
- 7月
- 正殿外観が完成
- 10月
- 素屋根が撤去され正殿の外観が姿を見せる

復元工事は引き続き正殿内の彩色工事や両廊下、仮設階段棟、防火対策等の工事が進められています。自民党、政府一丸となって取り組んだ県民の誇りである首里城正殿がいよいよ完成目前。正殿完成後には北殿の基本設計に着手していきます。

街頭演説会

毎週 月曜日 朝8~9時

場所 久茂地交差点

毎週 土曜日 朝8~9時

場所 首里駅前(汀良交差点)



キリトリ線 ✂

アンケート

○今の政治に求めたいものは何ですか?

○今、最大の政治課題は物価高対策と所得・手取りの向上です。政府は価格転嫁など取引の適正化や生産性向上など総合支援策を推進します。所得や手取りが増える経済社会の実現にはどのようなことが必要だと考えますか?

フリガナ		住所
氏名		
電話 or Mail		

いただいた情報は政策活動にのみ使用いたします